

## 令和3年度第57回佐賀県スポーツ少年団大会陸上競技 実施要項

- 趣 旨 県下スポーツ少年団の活性化を促進し、スポーツを通じて団員相互の交流と親睦を深め、心身ともに健康な少年の育成をはかる。
- 主 催 (公財) 佐賀県スポーツ協会 佐賀県スポーツ少年団
- 主 管 佐賀市陸上競技協会
- 後 援 佐賀県、佐賀県教育委員会、佐賀市、多久市、小城市  
佐賀市教育委員会、多久市教育委員会、小城市教育委員会
- 期 日 令和3年6月20日(日)
- 競技会場 SAGAサンライズパーク 第2競技場(佐賀市日の出2丁目1-10)

### 7. 参加資格

- 令和3年度佐賀県スポーツ少年団に登録を行う指導者及び団員であること。
- 参加単位団の指導者のうち、原則として1名はスポーツ少年団に指導者として登録している者であること。また、最低1名はスポーツ少年団の理念を学んだ者〔令和元年(2019)年度スポーツ少年団認定育成員・認定員登録者またはスタートコーチ(スポーツ少年団)資格保有者または令和3年度スタートコーチ(スポーツ少年団)養成講習会修了見込者〕であること。
- 参加者は、健康な者で必ずスポーツ安全保険に加入していること。
- 原則、未登録者(団)は出場できない。  
但し、開催市町を拠点に活動する地元少年スポーツ団体については、特別枠として2団まで参加を認める。その場合、個人種目は一人1種目のみ、リレーも1チームのみとする。  
(参加者は必ず保険に加入していること、指導者のうち原則として1名は公認スポーツ指導者資格を有する者であることを条件とする。)

### 8. 競技種別及び種目

種別		種目
小学生 (男女)	低学年(1, 2年)	60m・100m・走幅跳・ジャベリックボール投・4×100m
	中学年(3, 4年)	60m・100m・走幅跳・ジャベリックボール投・4×100m
	高学年(5, 6年)	60m・100m・800m・走幅跳・走高跳・ ジャベリックボール投・4×100m
中学生男子		100m・200m・800m・走幅跳・4×100m
中学生女子		100m・200m・800m・走幅跳・4×100m

### 9. チーム編成

- リレーの選手は1チーム6名以内で編成し、その中から選考すること。  
ただし、低学年・中学年・高学年のメンバーを混成して編成する際は、該当年上学年の部に出場すること。
- 参加者は、小学生(低学年・中学年)は1人1種目(リレーを除く)のみ出場できる。  
小学生(高学年)と中学生は、1人2種目(リレーを除く)まで出場できる。  
ただしフィールド種目を2種目出場することは競技時間の編成上できない。

## 10. 競技方法

- ① トラック競技の各種目とも予選、決勝を行う。ただし、参加人数（8人以下）によっては予選を免除し、決勝のみとする。  
フィールド競技（走幅跳とジャベリックボール投）は全員3回の試技で競技を行う。  
リレー競技については、タイムレース決勝とする。（予選は行わない）
- ② トラック競技（リレーを除く）決勝について、特別枠参加者は3名以内とする。
- ③ 競技規則は2021年度（公財）日本陸上競技連盟規則に準ずる。
- ④ 全種目男女別（小学生混合リレーを除く）、小学生低学年の部（1・2年生）小学生中学年の部（3・4年生）小学生高学年の部（5・6年生）中学生の男女の部で行う。
- ⑤ WA規則第143条（TR5：シューズ・靴底の厚さ）については、本大会は適応しない。  
※日頃練習で使用しているシューズで参加してもよい。

11. 表彰 各種別・種目の1位～3位を表彰する。

## 12. 参加申込

- ① 参加希望団は、別紙「参加申込書」に必要事項を記入し、各市町スポーツ少年団事務局宛に提出すること。**※参加申込書は、電子媒体(Excelデータ)にて提出にご協力ください。**
- ② 各市町事務局は、各団の参加申込書を取りまとめ、申込書内容と単位団登録内容を照合し、下記の申込期限までに県スポーツ少年団事務局へ**電子媒体(Excelデータ)にて提出すること。**  
ア 申込先 公益財団法人 佐賀県スポーツ協会 佐賀県スポーツ少年団事務局宛て  
E-mail : kentaikyous8@sagaken-sports.com / TEL:0952-30-7716  
イ 申込期限 **令和3年5月17日（月）まで 必着**

## 13. その他

- ① 選手の変更は原則として認めない。
- ② 選手のユニホームに、下記様式のアスリートビブス（ゼッケン）を胸と背につける。  
横20cm×縦15cm 

団名
氏名
- ③ スパイク使用は認めるが、安全に十分注意すること。
- ④ トラック競技（400mまで）のスタートは、クラウチングスタートを原則とするが、スタンディングスタートも認める。なお、**同じ競技者が2回の不正スタートをしたとき、その競技者は失格とする。※中学生は正規のスタート方法（一発失格あり）とする。**
- ⑤ トラック競技のスタート合図は、イングリッシュコールとする。また、スタートの号砲は電子音で行う場合もある。
- ⑥ 走幅跳の計測は、踏切板の端より計測する。（正規の計測で行う）  
なお、小学低学年の走幅跳は、特設踏切ライン（幅は踏切板と同じ幅とする）を設置する。
- ⑦ 走高跳（はさみ跳び）は、マットの着地は足裏からとし、背・腰からの着地は無効試技とする。
- ⑧ ジャベリックボール投の試技はボール本体を持ち、オーバーハンドスローで投げることにする。羽だけを持って投げることは禁止する。なお、助走距離は15m以内とする。
- ⑨ **参加申込書の氏名上に、必ずふりがなを記入し、男子は黒字、女子は赤字で記入すること。**
- ⑩ 大会で発生した傷病については、応急処置のみ各会場にて行う。
- ⑪ 団員は、保護者の承認を得て所属学校長に届け出を行うこと。
- ⑫ 本事業において撮影された写真等は、本協会ホームページや各種報告資料に掲載することがありますので、予めご了承ください。
- ⑬ 大会参加に際して提供された個人情報については、大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。
- ⑭ 新型コロナウイルス感染拡大状況等によっては、開催を延期又は中止とする場合があります。その場合は、本協会ホームページ等を通じて事前にお知らせいたします。

⑭ <新型コロナウイルス対策について>

本大会は、日本陸連の「陸上競技活動再開についてのガイダンス」に基づき、新型コロナウイルス感染防止につとめながら大会の事前準備、大会当日の運営、大会後の対応等のガイドラインにそって、出場者及び大会関係者の安全に対して考慮し、大会を開催するにあたってできる限りの感染防止対策を講じたうえで実施する。

- ・所属している学校が、新型コロナウイルス感染防止のための休校や学級閉鎖をしていないこと。
- ・指導者や団員が、大会3週間前から新型コロナウイルスに感染していないこと。
- ・単位団内で、大会2週間前から新型コロナウイルスの濃厚接触者が出ていないこと。
- ・本大会は、新型コロナウイルス感染症対策のため**無観客試合**とする。  
また、**競技者以外に各単位団より3名（監督、コーチ、緊急時対応者）**までの来場を許可する。
- ・大会参加者は、「体調に関するチェック票(チームで参加者の体調を確認し、代表者名で1枚提出)」を受付で提出する。  
また、「【大会前】体調管理チェックシート」は、監督が内容確認後に各出場者個人に返却し、各出場者個人は「【大会後】体調管理チェックシート」と一緒に大会終了後1か月は保管する。
- ・本大会に係る新型コロナウイルス感染症対策等の連絡につきましては、別紙参加申込書に記載の申込責任者メールアドレスへ別途お知らせいたします。

※ 大会当日の駐車場は、**会場（第2競技場）西側駐車場**および**佐賀総合庁舎駐車場**（別紙参照）をご利用ください。